

第63号 平成24年3月(通刊86号)発行

浄土という価値観

| 三つ橋 尚伸 先生|| 一生老病死に出遭う時~ 』



新年度行事予定

葬祭ディレクター技能審査慰霊法要の報告/

体験寄稿文

三年を経過して想うこと』「妻を見送り

「天国の主人へ」 S.Kさん

職員募集(高松園・第2高松園)読者の皆様の作品発表/

ひびき

この温かなものを大切に「心に響く葬儀」を目指しております。

とは「郷」の「音」と書きます。私ども東京福祉会では、

大正8年創立

結果発表報告



社会福祉法人 東京福祉会

道灌山会館 江古田斎場 ホール多摩

れど、この世は案外「楽」だと思い なのでしょうか。 喜びや祝いの気持ちを感じるもので 迦さまは、一切皆苦、この世は全て ながら生きています。ところがお釈 れば喜び、楽しいと感じて生きてい ます。良いことも悪いこともあるけ 自分にとって都合の良いことが起こ |四苦八苦| の初めにあるのが生で 「苦」であると教えてくださいました。 「喜」であるのに、どうして生が「苦」 私たちは美味しい物を食べたり、 日常の価値観では、多くの生は 私たちは子供が生まれた時に、

その他に、愛別離苦(愛する人・大 ん。これらが生・老・病・死の四苦です。 たちの欲望通りになってはくれませ 不条理な世に生まれ出たという事実 自由にならない不条理な体をもって に方も死ぬ順番も選べません。何も 肉)で出来ている私たちの体は、 不随意筋(意思通りに動かせない筋 んでしたか? 多くの内臓や血管が は自分の自由になると思っていませ 病気に罹ったり死ぬことも同様、 臭理を表しているのです。 老いたり は動かせないのです。死ぬ時期も死 元気な時、若い時には、 一つ、腸一つも自分の意思通りに 初めから努力無効であるという 自分の体

です。愚痴は、ダラダラと口から漏 ずにいる愚かさを、愚痴と言います れ出てしまいますよね。 ずのうちに漏れ出てくるもののよう 出来上がっているという真理を知ら す。このような四苦八苦や、三毒で 恨んだり妬んだりするのは瞋恚で めの努力をする等々の基本にあるの て努力する、クラスで一番になるよう 貪欲・瞋恚・愚痴(貪瞋痴)と呼ばたいる「私」として生きるわけです。 悩むわけです。 愚痴は有漏とも言われ、知らず知ら は欲望でしょう。世間の誰かと比較 に頑張る、一流の企業に就職するた のが「私」なのです。目標を設定し れる根本的煩悩で出来上がっている を三つの煩悩(三毒)で出来上がつ しては勝ち負けを気にして、他者を 更に厄介なことには、この苦の中

じますか? 食べるにも排泄するに

は年を重ねたり不条理に出遭ってそ

ように出来なくなった時、何を感

要求に応えられることも、自分の価 楽などでしょう。また世間や他者の

を上げることになるでしょう。で

う苦)・求不得苦(欲しいものや望 ならない苦)・怨憎会苦 (憎い・嫌 切な関係・大事な物と離れなければ はまるので、私たちは苦痛を感じて き、全部で四苦八苦となるのです。 う感覚が盛んな故に起こる苦)と続 む関係が得られない苦)・五蘊盛苦 な人や関係や出来事に出遭ってしま 感じたり考えたり見たりするとい **- 間を生きる時、全てがこれに当て**

勢い・繁栄・強さ・頑張り・努力・勝ち 世間で価値のあることとは、活力 ちの苦しみは無限に増してきます は、当然不条理に出遭うことになり 不条理な世の中に生まれ出たからに 目的達成・理想・効率的・便利・昇る の価値観だけで生きていると、私た ます。これが約束事ですから、世間 真理を基本に考えてみましょう。

浄土という価値観 ー生老病死に出遭う時ー

尚伸(みつはししょうしん)

の

価 値

が続いていることを嘆かざるを得な

ることにさえ罪悪感を感じて、

分の理想や欲望を完遂させる為に死 くなってしまいます。また近年、 を認められるでしょうか。呼吸して

出来なくなった時、自分の存在価値

世間のお荷物としてしか生きられな 誰の役にも立てず、仕事も出来ず なったら、どう感じるでしょうか。 も他者の手を借りなければならなく

分には何の価値もない、早く消えて い自分は、存在してはいけない、自

まいたいと思うのではないでしょう

力や機能を失い、頑張ることも

いう貪欲から起ったことでしょう。 のはそれぞれの欲望を満たしたいと や命を作り出す技術も、基本にある ですから、簡単にマインド・コント 目的に簡単に取り込まれてしまいま れる私たちは、一部の権力者たちの 生きているわけですが、衆愚と言わ 死んだことにしてしまいました。 能しなくなった時点で、その人間が 生きている価値が無い、という世間 だことにしてしまうのです。生きた きた心臓が欲しいから、人間が死ん 心臓とは、その持ち主である人間は)価値観をチクチクと刺激されるの 誰かの、何かの役に立たないと ルされるわけです。遺伝子操作

尚伸(みつはし

O法人がん対策支援センター・キャンサ つ理事、医療リスク・マネージャー

心身の病に苦しむ人々との長年の交流を通 様々なことを教わりながら、医療界·仏教界·企業·官公

とカウンセリングの融合を通して、人間が本来 ている成長力が復活出来るよう、援助したいと

どまり、私たちの根源的な救いには からです。 ならないのです。貪瞋痴が無くなる 方では、その時々の目先の満足でと 常の価値観に従っているだけの生き れて取り込まれてしまうのです。日 が、お互いの欲望・瞋恚を刺激さ ことはなく、不条理も無くならない 然発の問 気の利用者・原発受け入れ地区 題も同じです。権力者

の概念を作り変えて、脳の一部が機

夕日のイメージは、どうでしょうか。 の世間の価値観に繋がっています。 夕日です。日本人は旭日の力強さや う。浄土教がイメージしているのは 落ち着き・鎮まり・静寂・穏やか・影 ことの始まりが好きで、これが先述 次に浄土の価値観を見てみましょ

> ち位置を換え る

土の価値観を表しているのです。

実を少しだけ変えることもできるの 分の都合の良いように生きているこ 愚痴の三毒で出来上がっている自己 少の努力が出来るし、都合の悪い現 とに気付きます。確かに私たちは多 中心的な自分が、努力や頑張りで自 てみてください。すると貪欲・瞋恚 度浄土の価値観に立ち位置を移し 私たちは世間を生きていますが 不条理は変えられるという妄想

浮かぶでしょうか。悲しみや終わり 滅びる・悲しみ・寂しさなどが思い 所・納まる場所が確保されていると ることは、私たちを解放してくれる の苦しさに死にそうになるのに、死 どうでしょうか。地獄は、苦が永遠 合が悪くなりそうですが、そのよう を歩いていると、あまりの暑さで具 かもしれませんね。真夏の太陽の下 と聞くと、あまり良い感じがしない 精神的・抑制・収束・落ちる・終わり なせてくれないのです。終わりがあ に続く場所とされています。あまり しますね。私たちに死が無かったら ホッとしませんか? 生きた心地が な時、日陰に入ったり雲がかかると、 いうことでもあるのです。これが浄 ことでもあるのです。そして還る場 であるということは、あくまで努力 ような道を示しているのが浄土の指 よって受け取り方を操作して楽を得 れる不条理に捕まえられるのではな る」という大きな転回が起こるので を持つのです。しかしこの世の全て まクルリと回して真理に還るという るのでもない。不条理を不条理のま い状態に変えるのでもなく、思考に く時に、努力無効の私たちの中に 無効ということが真実なのです。こ が無常で、縁によって変化する存在 限度を喜びながら死ぬまで生き なのです。)真理を事実として受け止めてゆ 不条理を自分にとって都合の良 病気や事件や死などに代表さ

できる日没の価値観に立ってみま 間から、穏やかで陰りがあり、終息 勝ち負けの世間、前進あるのみの世 みるということではないでしょうか。 出来るのは、時々立ち位置を移して きることに疲れてしまった…」とい が私たちの業の深さです。私たちに ことはないでしょう。方向が指し示 よう。この価値観を生きる時、「牛 も欲を追求する生き方から離れる されても、そのように出来ないの 三毒で出来ている私たちは、それ 欲望追求という終わりの無い世

う虚しい言葉は無用になるのです。

24年度行事予定

1. 展示・相談会/遺産・相続セミナー同時開催 展示会

~24年度の「展示・相談会」「遺産・相続セミナー」日程表~

				1	
1		開催日	時(予定)		場所
	4/	26(木)	10:30~13:	30	ホール多摩
	5/	25(金)	10:30~13:	30	江古田斎場
~	6/	18(月)	10:30~13:	30	道灌山会館
	10/	10(水)	10:30~13:	30	ホール多摩
	11/	13(火)	10:30~13:	30	江古田斎場
	平成 2/	23(土)	10:30~13:	30	道灌山会館





2. 心の安らぎを…「`わ、の会」(和の時1、和の時11、話の時)開催

「悲しみや苦しみをのりこえ、心の安らぎを…」を合い言葉に発足された「*わ、の会」。 来年度は「和の時I」、「和の時II」、「話の時」それぞれ4回開催を予定しております。

※なお、「和の時」につきましては、大変好評により24年度から「和の時I」と「和の時II」に分けて開催させていただきます。

「*わ、の会」を行い私どもが感じたことは、喪失体験の感じ方は人それぞれであり、その感情を抑えて日々生活を送らなければならない現実があるという事です。そして、そのような方々の心の拠りどころとしてこの「*わ、の会」を行うことを東京福祉会の務めとしなければならないということも痛切に感じました。

この「*わ、の会」は「和の時」に参加してから「話の時」に参加するというルールを守れば、どなた様でも、何回でもご参加できます。もし、悲しみからなかなか立ち直れない、その時のお話を誰かに聞いて欲しい、または聞きたい、そう思われた方はぜひご参加ください。

区分	形式	備考
和の時Ⅰ	講話会	葬儀を終えられてから 「 <mark>1年以内</mark> 」の皆様
和の時Ⅱ	講話会	どなた様でもご参加できます
話の時	参加者の皆様に若干名のグループに分かれていただき、 実際にご自分の体験や、感じたことなどを声に出してお話いただく会です。 なお、無理にお話を聞き出す事はいたしません。他の方のお話を聞いていただくだけでも構いません。 各グループに一人「ファシリテーター」(うながす者という意味です。)と呼ばれる会をスムーズに進行する者が加わります。	1、「話の時」に参加される前に必ず「和の時」にご参加ください。 2、参加の際は次の3つのルールをお守りください。 ①その場でお話をされた内容は外に持ち出さない。 ②その内容を記録(録音・メモなど)に残さない。 ③他人を否定・中傷するようなことは言わない。

	開催区分	開催日時(予定)	対 象 者	備考	開催場所	
	和の時Ⅰ	5/14 (月) 10:00~13:00	平成23年4月以降にお葬儀を終えられた方	昼食をご用意させていただきます		
	和の時Ⅱ	5/31(木) 10:00~12:00	どなた様でもご参加できます。	昼食はございません。		
	話の時	6/29(金) 10:00~12:00	「和の時」に参加された方	昼食はございません。	江	
	和の時Ⅰ	8/8 (7k) 10:00~13:00	平成23年7月以降にお葬儀を終えられた方	昼食をご用意させていただきます		
V	和の時Ⅱ	8/14(火) 10:00~12:00	どなた様でもご参加できます。	昼食はございません。	古	
1	話の時	9/12 (7k) 10:00~12:00	「和の時」に参加された方	昼食はございません。	H	
	和の時Ⅰ	11/1(木) 10:00~13:00	平成23年10月以降にお葬儀を終えられた方	昼食をご用意させていただきます	斎	Ξ.
1	和の時Ⅱ	11/7 (7k) 10:00~12:00	どなた様でもご参加できます。	昼食はございません。	場	-
	話の時	12/12 (7k) 10:00~12:00	「和の時」に参加された方	昼食はございません。		P
	和の時Ⅰ	H25. 2/7(木) 10:00~13:00	平成24年1月以降にお葬儀を終えられた方	昼食をご用意させていただきます		
	和の時Ⅱ	H25.3/1(金) 10:00~12:00	どなた様でもご参加できます。	昼食はございません。	7	
4	話の時	H25. 3/30 (土) 10:00~12:00	「和の時」に参加された方	昼食はございません。	N	Λ

- 開催日時は、都合により変更する場合がございますので、事前 にお問い合わせください。
- 参加ご希望の方は、下記の番号まで①参加希望日 ②お名前 ③住所·電話番号(任意) ④参加人数をご連絡ください。

「*わ、の会」につきましては、準備の都合がございますので開催日の2週間前までにご連絡ください。

●お問い合わせは●

社会福祉法人 東京福祉会 渉外部 電話03-3823-8026

〈月~土/9:00~17:00〉

慰霊法要 御礼とご報告

去る10月20日に江古田斎場、11月24日にホール多摩にて、

聖恩山霊園納骨物故者永代慰霊法要が執り行われました。本年も、東京都、各福祉 事務所、各施設の皆様方並びに当法人理事長を始め職員が参列をし、心をこめてご 供養をさせていただきました。多数のご参列をいただき誠にありがとうございました。



東京福祉会 原山陽一 理事長

江古田斎場においては、東京都福祉保健局次長の真田正義様、練馬区光が丘総合福祉事務所長の丸山慎一様に、ホール多摩では、東京都福祉保健局生活支援課長の稲見徹様にそれぞれご丁重なご挨拶を賜りました。とりわけ江古田斎場では、台東福祉事務所の5名の方がご参列くださり、遺体安置施設や、納骨施設をご見



東京都福祉保健局 真田 正義 次長

学いただき、また、ホール多摩では向台老人ホーム、ファミリーマイホーム、ファミリー堀之内、ニューフジホームの皆様につぶさに施設見学をしていただきました。亡くなられた方を送り出された皆様の高い関心が感じられ、当法人としても改めて身の引き締まる思いでございました。幸い、当法人施設の充実ぶりをご見学いただき概ね、ご安心をいただけたようでございました。

各福祉事務所・施設等から託された多くの御霊に対し、引き続き心をこめて、責任を持ってお守りする所存でございます。関係者の皆様には御用繁多とは存じますが、是非とも年に一度の慰霊法要にご参列くださいますよう、心からお願い申し上げる次第でございます。

新たに8名の「葬祭ディレクター」が誕生

第16回 厚生労働省認定「葬祭ディレクター技能審査」の結果が、昨年 11月18日に発表されました(全国応募者数 2,764名 合格率68%)。

当法人でも8名が合格し、合格率100パーセントの伝統を堅持しています。この結果、当法人の資格保有者(率)は、70名(56%)となりました。

この資格制度は、葬祭業従事者のより高度な知識と技能レベルを証明すると共に社会的地位の向上を目的として、毎年全国一斉に実施されています。当法人では、この「葬祭ディレクター」の資格と経験を生かし、心のこもったより良いサービスを心掛けてまいります。



妻を見送り三年経過して想うこと



T. S (練馬区在住)

一般的には、誰しも25歳ぐらいまでは身体健康・気力充実で将来に対する不安も観照なども少しも気にしない。これを世間では「若気の至り」「未熟さの至り」というのでしょうか。

私も若い頃は、唯々血気に燃えて前ばかりみて、自分の行動をあらゆる角度から考察し、その中から最良のものを選択するという思考は一切無く、今から思うと残念でなりません。

私の実家は、群馬県高崎市の郊外で、農業の傍ら胡麻や菜種から油を絞る油商、稲藁から 畳床を作り畳表を縫い付け座敷に敷きこむ畳 商を営んでいました。少年の頃は、その手伝い のため殆どの時間を費やし、自分でやりたいこ とがあっても、一切許してもらえませんでした。

妻の実家は私の実家と至近距離にあり、そ の地域は比較的仏教心が盛んで祖先を敬う心 に篤く、今でもよくお墓参りに行っているようで す。

東京に暮らす人たちは、お寺が近くになく、 宗旨も多く本質を見ることが非常に困難になっ ています。

しかし、田舎の場合は同じ場所に時代を超えて住み続けているので、いつも風景が同じで安心感があります。

妻の葬儀・告別式のときに判ったのですが、 葬儀の日に初七日の法要も済ませてしまい、念 仏などの行事は一切ありませんでした。簡素で すが非常に寂しくもあり、物足りなく感じ妻に は申し訳ないと心の中で許しを求めました。

妻が旅立って1年位は、いろいろと解決しなければならない事が山積していたので、寂しさを味わう暇は殆どありませんでした。

しかし、課題が解決していくうちに寂しさと

虚しさが、一度に身に降りかかってきたような 気持ちになり、心が落ち込んでなんとも言えな い心持になりました。

妻が存命の頃は二人だけの生活でしたが、 私が独りになると同時に娘一家が来てくれて生活上の不足不満は一切ありません。ところが最近になって理由は不明ですが、時々妻の夢を見ています。仏壇に飾ってある写真が、日により真面目に見えたり、幸せそうに見えたり、心配そうに見えたり、ある時は非常に嬉しそうに見えます。不思議でなりません。そんな時は「こちらに来て前のように一緒に生活しよう」と、つい叫んでしまいます。

娘や孫たちに時々「仏壇のおばあちゃんの写真の顔が日によって変わって見えることがあるか」と尋ねても「そんなこと有るはずないでしょ」と一笑されてしまいます。

これが現実です。が、このようなことがある 事は、私の心の持ちようか、それとも生前に何 かやり残したことがあって、それをしてくれとの 要求の表れなのか想い悩んでしまいました。

こんなことがあり、悶々とした日々を送っていた時期に「わの会」のご案内をいただき出席しました。

最初、三橋 尚伸(みつはし しょうしん)先生の講話を聴いたときは何も分からなくて、ただ聴いているだけでしたが、回を重ねる毎に徐々に理解できるようになり、私が悶々としていることが、薄紙を剥がすように理解することが出来るようになりました。先生の講話を聴きに何回も出席しているうちに次第に心の安らぎを感ずることが出来るようになりました。ほんとうにありがたく心から感謝しております。

思いつくままに、ペンを執りました。

天国の主人へ



S. K (練馬区在住)

主人(樫原健治 霊号 大人之命)が私をはじめ長男・長女、親族に看取られ旅立ったのは、桜の花の咲き誇る平成20年3月22日でした。江古田斎場の皆様の心のこもった葬儀のお蔭で父母、戦友、親族の元へ送っていただき主人もさぞ安堵していることと思います。本当にありがたかったと今もって感謝しております。

私も傘寿を迎え長男には、いずれ江古 田斎場でと、よく言い伝えております。

ご先祖様を敬う心を持つことは、今の時代にも大切な心掛けと日々をすごしておりまして、お朔日には必ず氏神様に参拝しております。元気な頃は、自転車で7~8分ぐらいでしたが、今ではゆっくり歩いて40分かかります。小高い境内の森の中、参詣を済ませよい空気を吸い、よい心地で元気をいただいたような心地で帰宅します。

境内に夏日輝き清清し 末子



私の時代は昭和の初期、国民学校時代でして「欲しがりません勝つまでは」という言葉を思い出します。今の時代には通用しませんが、私が育った昭和の時代は我慢・忍耐力がありました。子どもの頃故郷の日本海の海辺は鰊漁も盛んで、海・山の自然が美しいところでした。当時、村にはお店などあまりなくて、おやつなど買ったこともなく、いつも代用食でした。今の時代は物資に恵まれすぎて勿体ないことが多いと思います。

故郷の母校開校80周年のとき、子ども 二人連れて上野駅から鈍行列車に乗り津 軽海峡を船旅、往時が偲ばれて良い思い 出と今でも心に浮かんできます。

「朝に仰ぐ暑寒岳夕べに望む日本海高く真白き心もて学びの道に勤しまん」 これは、母校の校歌です。開校80周年、 私も80歳になります「七転び八起き」という言葉が大好きです。

父は、私が3歳のとき旅立ちましたので 父親の愛は知りません。母は二十歳のと きでした。50回忌は10年前(平成13年8 月16日)、私の帰郷もこれが最後だと思 い母の法要に行ってきました。本当に心か らよい供養になったのではと、今は亡き主 人にも子ども達にも感謝しております。

黄泉の国うから揃ひし盂蘭盆会 末子

作品発表

線 香 。 の かす か に 匂 る草

0)

餅

職 退 きて至 福 0) S とつ 朝

寝

か

な

読むのが好きだ。

初

音 か な声 はす れども姿な

ワ 1 ン飲 7 赤 鬼 となる節

分会

K K

夜

愛犬に 顔 を消さずに旅立 思 1) 出 聞 か せ 一つ西 星 月

0) 空

S

練

馬区

在住

温

俳

俳

句

六夜, に蹴上げ

(に読む)

Y

K

練

馬区

在住

たるよな

紅

き

月

画

S S 練馬区在

住

港区在 住

こからでも読める気楽さがある。 歳時記を携行していくようにしている 中は歳時記を自宅の書斎コーナーやオ や時事問題などの一般の本と違い、 だけの方が多いかもしれない。 俳句を作るより歳時記に惹かれ読 歳時記は読み物としても、 習俗の歴史書とも言える。 時折開いては気分転換 歳時記や句集は小説 旅行の際にも必 ている歳時記を 日 本の

フィスに置き、

助としていた。

護師(正・准

【勤務時間】8:30~17:30(含:休憩1時間) 与】正社員/月給制(定期昇給、ボーナスあり) パート/時給1.800円

遇】社会保険完備、職務手当、住宅手当等 ※委細面談

【応募】まずは、各施設にお電話ください。

特別養護老人ホームで一緒に働いてみませんか。

なお、施設見学は随時可能ですので、一度ご来園ください。お待ちしています。

<施設名>

晃規

「季語体験

練馬高松園

練馬区高松2-9-3

TEL.**03-3926-8341** 担当/高場

練馬区高松2-9-19 第2練馬高松園

TEL.03-5987-2333 担当/市川

<編集後記>

STEELS STEELS STATE STAT

読者の皆様には「福祉会だより(響)」 をご愛読いただきありがとうございます。 かねてから募集しておりました作品を 多数お寄せいただきましたので、今号か ら逐次発表させていただきます。これら の作品を通して、交流の輪が一層広が ることを願っています。引き続き多くの 作品が寄せられますことを、心待ちして おります。

ありがとうございました。

■葬儀に関する詳しい資料(施設案内、料金表〈仏式、神式、キリスト式、花祭壇など〉) をご用意しております。お気軽にご請求ください。















①仏式のご案内 ②花祭壇のご案内 ③ 道灌山会館のご案内

④ 江古田斎場のご案内 ⑤ホール多摩のご案内 ⑥会友制度のご案内 ⑦ 葬祭のしおり

■資料のご請求はこちらまで

〈電話〉03-3823-8026

東京福祉会 渉外部

〈E-mail〉info@fukushikai.com

東京福祉会

検索 http://www.fukushikai.com

発行所 社会福祉法人 東京福祉会 〒113-0022 東京都文京区千駄木3-52-1 電話03 (3823) 8026